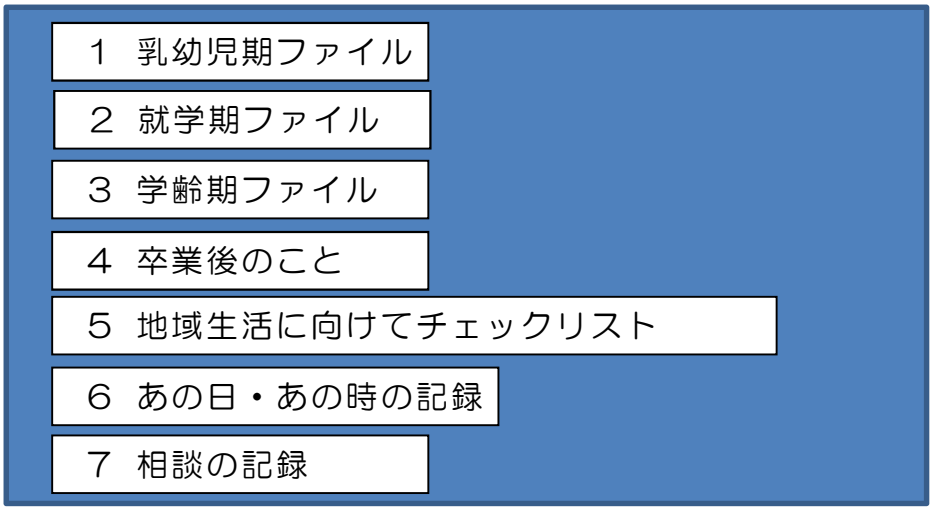
# 「相談支援ファイルあおぞら２」の役割

あおぞら２は５つのファイルから成っています。お子さんの支援に必要なファイルをダウンロードして、支援機関との相談の資料としてお使いください。




□このファイルの活用の仕方

◎お子さんの支援のために必要なことを記入しましょう。

１　お子さんに関わった関係機関が持つ情報をまとめ、共有したり、役割分担したりして自立に向けて適切な支援に生かしていくために活用します。
２　お子さんに関わってもらう人たちによく理解してもらうときの資料になります。
３　保育園（所）・幼稚園・こども園・学校や医療機関などから提供された資料等もまとめて管理できます。

□このファイルの活用についてのお願い

１　お子さんの成長の記録として活用してください。
２　成長の様子や気の付いたことは随時付け足してください。
３　このファイルには個人情報が記載されています。保護者が大切に保管してください。
４　記録の表現は誰にでもわかるように書いてください。
５　お子さんを支援してもらう人々・関係機関にお子さんを理解して、適切な支援をしてもらうために、情報を提供してください。
６　お子さんを支援する人や関係機関と相談したことや支援の内容、お子さんの成長の様子を記録してください。

※園や学校、支援機関がこのファイルを活用する時には個人情報の管理を徹底してください。

※このファイルは，個人情報をたくさん記入しますので，ご家庭で大切に保管してください。

# １　乳幼児期ファイル（０歳～４歳）

☆保護者と幼稚園・保育園（所）・こども園・療育機関などの関係機関が連携し、お子さんに適切な支援をしていくためのファイルです。

☆<u>通っている場所の先生等と一緒</u>に、必要に応じてお子さんの「<u>個別の支援計画</u>」を立ててみましょう。在籍幼稚園，保育園（所），こども園等で作成している計画があれば，その計画をはさみこんでも良いでしょう。

☆通う場所が変わる場合も、今までの計画を見せることによって、スムーズな引き継ぎが期待できます。

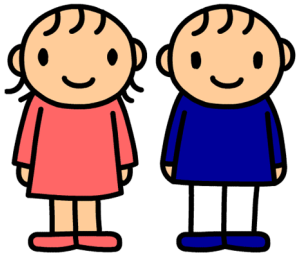
# 個　別　の　支　援　計　画（例）

作成日：　　年　　月　　日
所属名：
作成者：

| | | | |
|---|---|---|---|
| 保護者の希望 | | | |
| 得意なこと・興味のあること | | | |
| 健康状態 | | | |
| その他（関係機関等） | | | |
| 項目 | 現在の様子 | 支援のねらい・具体的な支援内容 | 成長の様子の確認 |
| 生　活（食事・排泄・睡眠・着脱・支度など） | | 《ねらい》<br><br>《支援内容》 | |
| 運　動 | | 《ねらい》<br><br>《支援内容》 | |
| 社　会　性（人とのかかわり・情緒）<br>コミュニケーション（理解・表出） | | 《ねらい》<br><br>《支援内容》 | |
| あ　そ　び | | 《ねらい》<br><br>《支援内容》 | |

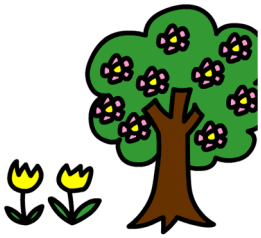
## ２　就学期ファイル（５歳～６歳）

☆小学校等への入学が近づいてきました。



☆幼稚園・保育園（所）・こども園・療育機関・家庭等で大切にしてきたことなどを，小学校等へ引継ぐために利用しましょう。

☆必要に応じて，今通っている所の先生方と一緒にファイルを作りましょう。「プロフィール・生い立ち」等、伝えたい資料があれば自由に付け加えてください。



| | |
|---|---|
| 名称(〇〇幼稚園等) | |
| 担任（〇〇先生） | |
| 連絡先（電話） | |

# 引き継ぎ記入シート（例）

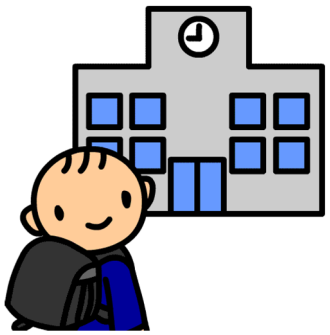
| お子さんのよいところ・好きなこと等 |
| --- |
| ㈠例㈡昆虫や恐竜について詳しいです。休日に図書館に行って関連図鑑を借りてきてはよく読んでいます。 |

| 入学後の生活について（期待、願い、心配なこと等） | |
| --- | --- |
| 学校生活 | ㈠例㈡引っ越してきたばかりなので、お友達ができるか心配です。 |
| 家庭生活 | |
| 地域生活 | ㈠例㈡子ども会等の様々な年齢のお子さんとのやりとりを通して,コミュニケーションが上手になってくれると良いと思っています。 |
| そ の 他 | |

## ☆必要に応じて担任の先生から

| 指導内容の工夫や必要な配慮など |
| --- |
| (性格・遊び・好き嫌い・好きなキャラクター・環境設定・効果のあった指導法など)<br>(例)一斉指示の後,個別に言葉をかけると活動することができます等 |

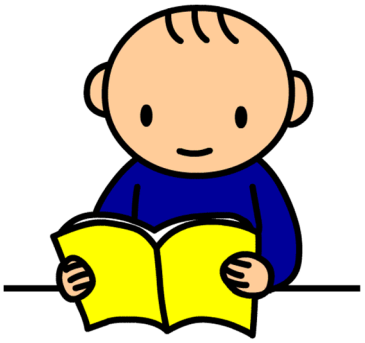
## ３　学齢期ファイル　（７歳～１８歳）



☆保護者と学校と関係機関が連携し、お子さんの特徴に合わせて適切な支援をするためのファイルです。

☆学校の先生等と一緒に、卒業後も考えながらお子さんのための「個別の教育支援計画[1)]」を立ててみましょう。

☆できあがった計画を学校と一緒に利用したいときは、「プロフィール、生い立ち」「個別の教育支援計画」などの写しを合わせて保管してもらいましょう。また、「個別の教育支援計画」は学校でも作ることになっているので、写しを複写しておいてもよいでしょう。



☆必要に応じて「個別の指導計画[2)]」や「実習の記録」等の資料も挟み込み保存しましょう。

※１）個別の支援計画…**乳幼児期から学校卒業**までを見通した、**教育・医療・保健・福祉・労働等の関係機関**が連携協力して支援するためのツール。学校や教育委員会が中心になって作るものは「個別の教育支援計画」という。

※２）個別の指導計画…**学校の教育課程**において、特別な支援を必要とする幼児・児童・生徒の教育的ニーズに応じたきめ細やかな教育的指導が行えるよう、指導目標や指導内容・方法などを具体的に表した計画。

# 【　　学校】　個別の教育支援計画（例）

作成日　　年　　月　　日

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ふりがな<br>氏　　名 | | 性別 | 男<br>女 | 生　年　月　日 | 年　　月　　日生<br>（　　歳　　ヶ月） |
| ふりがな<br>保護者氏名 | | 続柄 | | 学級担任 | |
| | | | | コーディネーター | |
| 家庭環境 | | | | | |
| 友人関係 | | | | | |

地　域　支　援　機　関　・　具　体　的　支　援

| | 支援分類 | 支援機関名 | 住所・連絡先 | 支援内容 |
|---|---|---|---|---|
| １ | 学校等 | | | |
| ２ | 医療 | | | |
| ３ | 教育相談 | | | |
| ４ | 福祉関係 | | | |
| ５ | その他 | | | |

| | |
|---|---|
| 保護者の願い | 合理的配慮 |

## ４　卒業後のこと（１８歳以上）

☆進路先と相談するときに利用しましょう。

個別の移行支援計画（例）

<table>
<tr><td colspan="6">本　人　の　プ　ロ　フ　ィ　ー　ル</td></tr>
<tr><td>ふりがな<br>氏　　名</td><td colspan="2"></td><td>男・女</td><td>生年月日</td><td></td></tr>
<tr><td>住　所</td><td colspan="3">〒</td><td>連絡先</td><td></td></tr>
<tr><td>出身校</td><td colspan="3"></td><td>連絡先</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="6">保　　護　　者　　欄</td></tr>
<tr><td>ふりがな<br>氏　　名</td><td colspan="2"></td><td>続柄</td><td></td><td rowspan="2">連絡先</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>住　所</td><td colspan="3">〒</td></tr>
<tr><td colspan="6">将来の生活についての希望</td></tr>
<tr><td>本　人</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>保護者</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td colspan="6">進路先の方へ伝えたいこと</td></tr>
<tr><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td colspan="6">現在の状況と必要な支援・予想される支援</td></tr>
<tr><td>家庭生活</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>進路先の生活</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>余暇・地域生活</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>医療・健康</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>出身校の役割</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

## ５　地域生活に向けたチェックリスト

☆このチェックリストは，大人になったとき，どんなことが，身に付いていると良いか、また，一人では難しいとき，必要なサポートは何かなど，ご本人やご家族が考える際のきっかけとして活用しましょう。また，支援者と一緒に考えるときにも使ってみてください。難しいと感じるものもあると思います。すべて，記入する必要はありません。できるようになったときに，一つずつ記録していきましょう。

☆記入の仕方は，当てはまる「一人でできる」の欄に〇を付けてください。

「手伝えばできる」場合は，具体的な介助方法などを合わせて記入しておくと，支援を受けるときに便利です。

# 地域生活に向けたチェックリスト

## （１）日常生活

| 項　　目 | 一人でできる | 手伝えばできる（介助の内容） | できた年齢 |
|---|---|---|---|
| 〈記入例〉洗顔・歯磨き | | | |
| 洗顔・歯磨き | | | |
| 栄養バランスを考えて食事をとる | | | |
| 買い物 | | | |
| 戸締まり | | | |
| 入　浴 | | | |
| １日６～８時間の睡眠をとる | | | |
| 疲れたら休養を取る | | | |
| 体調が悪いときは休んだり，薬を飲む | | | |
| 洗　濯 | | | |
| 掃　除 | | | |
| お金の管理 | | | |
| 身だしなみ（場や季節に応じた服を着る，つめが伸びたら適当な長さに切る等） | | | |
| メモ・気づいたこと | | | |

## （２）社会生活（就労・余暇）

| 項　　目 | 一人でできる | 手伝えばできる（介助の内容） | できた年齢 |
|---|---|---|---|
| あいさつをする | | | |
| お礼を言うことができる | | | |
| 上司に報告・連絡・相談をする | | | |
| 困ったときは，人に相談する | | | |
| 自分にできないことは人に頼める | | | |
| 電話で適切な対応ができる（適切な通話時間で切る） | | | |
| 自分がパニックになっている状況を知っている | | | |
| 働く体力を維持する | | | |
| 働く意識をもつ | | | |
| 自分の適正（得意・不得意）がわかる | | | |
| 交通ルールを守る | | | |
| 電車やバスの切符を自分で買い乗れる | | | |
| 趣味を持っている | | | |
| 自分の適正にあった量の運動を楽しむ | | | |
| メモ（内容，気づいたこと） | | | |

## （３）危機管理・その他自分ができるようになりたいこと

| 項　　目 | 一人でできる | 手伝えばできる（介助の内容） | できた年齢 |
|---|---|---|---|
| 地震が起きたときの対応がわかる | | | |
| 火事が起きたときの対応がわかる | | | |
| やっていないことで疑われたら，はっきり否定する | | | |
| 嫌なことは断る | | | |
| いらないものは買わない（キャッチセールスに気をつける） | | | |
| トラブルがあったときに相談するところを知っている | | | |
| 危険が迫ったとき大声で助けを呼ぶことができる | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| メモ（内容，気づいたこと） | | | |

## ６　あの日・あの時の記録

☆お子さんの成長の記録になります。（母子手帳に記録してもよいでしょう）

| 年　月　日<br>（〇歳） | お き た こ と<br>（様子・医療・相談機関からの助言） | 考 え ら れ る 原 因 | 対応(サポート)・<br>その後の様子 |
|---|---|---|---|
| 〈記入例〉<br>H22.3.20(2 歳)<br><br><br>H25.4.15(5 歳) | 熱性けいれんを起こす<br>救急車で医療センターへ　座薬をもらって帰宅<br><br>歩行中転びやすい<br>病院で検査を勧められる | かぜで高熱が出た<br><br><br><br>運動量が多くて疲れている？ | その後落ち着く<br><br><br><br>室内での遊びに誘うようにする |
| | | | |

| 年　月　日<br>（〇歳） | お き た こ と<br>（様子・医療・相談機関からの助言） | 考 え ら れ る 原 因 | 対応（サポート）・<br>その後の様子 |
|---|---|---|---|
| | | | |

## 7　相談の記録

☆お子さんのことについて話し合ったことを記録しましょう。（相談担当者の方も記入に協力をお願いします）

| 年　月　日 | 相談機関／担当者 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 〈記入例〉<br>平成 23 年 12 月 1 日 | ○○相談所<br>山武　太郎 | 離乳食について、言葉の遅れなど |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

| 年　月　日 | 相談機関／担当者 | 内　　容 |
| --- | --- | --- |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

資料１　サポートをする上で知っていて欲しいこと　記入例

記入日　〇〇年　〇月　〇〇日

〈毎日の生活サポート〉

※睡眠・食事・排泄・コミュニケーションなど

・トイレのドアを開けたまま用を足してしまう。トイレに入る前に「ドアを閉めよう」と促すと，閉めることができる。
・おじさん（父親と同年齢の男性）が苦手で，部屋の隅にいってしまう。慣れてくると徐々に近寄ってくる。
・話は，肯定的に２～３語文で伝えると伝わりやすい。
　×廊下は走りません
　〇廊下は歩きましょう

〈対応上知っておいて欲しい特徴と サポート〉

※かんしゃく・こだわり・感覚の過敏など

・車が好きで、駐車場など、他人の車でも好みの車があるとダッシュして触りにいってしまう。安全上の配慮が必要。
・アトピー症であり，急に泣いたり怒ったりするときはかゆくてたまらない時が多い。薬を見せ「塗るよ」と伝えてから塗ると落ち着く。
・大きな音が苦手。特にピストルの音はパニックを起こすのでイヤーマフを付けるように促す。
・急な予定変更は苦手なので，分かった時点で紙に書いて伝えてほしい。

〈好き・心地よいもの・場所・こと〉

・水遊びがすきで頭からかぶって遊ぶ
・電車の踏切の音が好き
・つるつるした丸いもの（ビー玉）を集めるのが好き
・虫の図鑑，アンパンマンのビデオ，テレビ番組「〇〇〇」，〇〇のキャラクター，ドライブ，歌「△△」が好き。歌ってほしい歌は「△△ね」と要求する。

〈嫌い・苦手なもの・場所・こと〉

・水に濡れたり，汚れたりするとすぐ服を着替える。
・特定の人が苦手と決めてしまうと，その人が来ると逃げだし，同室にいることが難しい。
・暗いところが苦手，そこには入ろうとしない。
・足下が不安定なところ（吊り橋，アスレチック）は苦手。尻込みして絶対進もうとしない。無理に誘ってほしくない。

資料１　サポートをする上で知っていて欲しいこと

記入日　　年　　月　　日

〈毎日の生活サポート〉

〈対応上知っておいて欲しい特徴と サポート〉

〈好き・心地よいもの・場所・こと〉

〈嫌い・苦手なもの・場所・こと〉

# 資料２　生活支援情報（例）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 移動手段 | 歩行・杖・車いすの使用など | | 食事 | スプーン、コップ、特別な椅子の使用など | |
| | 自立<br>見守り<br>一部介助<br>全介助 | | | 自立<br>見守り<br>一部介助<br>全介助 | |
| 排泄 | 排尿・排便を教える、特別な便器の使用 | | 更衣 | 服や靴下の着脱、ボタン、チャックなど | |
| | 自立<br>見守り<br>一部介助<br>全介助 | | | 自立<br>見守り<br>一部介助<br>全介助 | |
| 入浴 | 洗浄や浴槽の出入り、特別な椅子の使用など | | 整容 | ハミガキ、洗顔、整髪、身だしなみの方法など | |
| | 自立<br>見守り<br>一部介助<br>全介助 | | | 自立<br>見守り<br>一部介助<br>全介助 | |
| コミュニケーション | 話や聞き取り、ジェスチャーや道具の使用など | | 睡眠援助 | 暗くする、特別なクッションが必要など | |
| | 自立<br>年齢相応<br>支援必要 | | | 支援不要<br><br>支援必要 | |
| 体位変換 | 必要な姿勢保持、介助の方法など | | 社会性 | 遊び・趣味等 | |
| | 自立<br>見守り<br>一部介助<br>全介助 | | | 一人で<br>大人と<br>友達と | |

| お子さんのことで気になること，配慮が必要なこと |
|---|
| |

| 医療的ケア支援情報 | | 6:00 | 12:00 | 18:00 | 0:00 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日 | | | | | |
| | 月 | | | | | |
| | 火 | | | | | |
| | 水 | | | | | |
| | 木 | | | | | |
| | 金 | | | | | |
| | 土 | | | | | |
| | 備考 | | | | | |

# 資料２　生活支援情報（記入例）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 移動手段 | 歩行・杖・車いすの使用など<br>自立<br>(見守り)<br>一部介助<br>全介助 | ちょっとした段差につまずきやすいので見守りが必要。 | 食事 | スプーン、コップ、特別な椅子の使用など<br>自立<br>見守り<br>(一部介助)<br>全介助 | 魚の骨はうまくとれないので介助が必要。肉などは一口大に切る。 |
| 排泄 | 排尿・排便を教える、特別な便器の使用<br>自立<br>見守り<br>(一部介助)<br>全介助 | 大便は拭き取りが不十分なため介助が必要。 | 更衣 | 服や靴下の着脱、ボタン、チャックなど<br>自立<br>見守り<br>(一部介助)<br>全介助 | 下着類は前後の間違いあり。<br>ボタンはうまくかけられないため支援が必要。 |
| 入浴 | 洗浄や浴槽の出入り、特別な椅子の使用など<br>自立<br>見守り<br>(一部介助)<br>全介助 | 背中など細かい部分は洗えないために仕上げが必要。<br>発作があるため、浴槽に浸かっているときは見守りが必要。 | 整容 | ハミガキ、洗顔、整髪、身だしなみの方法など<br>(自立)<br>見守り<br>一部介助<br>全介助 | 歯磨きは前歯しか磨けないので介助。洗顔もなでる程度である為,ぬれタオルで仕上げを行う。 |
| コミュニケーション | 話や聞き取り、ジェスチャーや道具の使用など<br>自立<br>(年齢相応)<br>支援必要 | 簡単な日常会話は問題がないが、複雑な内容は理解困難。初めてのことや特別な日課の時には写真などを使い説明する。 | 睡眠援助 | 暗くする、特別なクッションが必要など<br>(支援不要)<br>支援必要 | 夜間起き出してくることあり。その都度ベットに誘導する。 |
| 体位変換 | 必要な姿勢保持、介助の方法など<br>自立<br>見守り<br>一部介助<br>(全介助) | 寝返りができない為，２時間おきに体位変換を行う。 | 社会性 | 遊び・趣味等<br>(一人で)<br>大人と<br>友達と | 自室でパズルをすることができる。 |

お子さんのことで気になること，配慮が必要なこと

慣れていない人とコミュニケーションをとることが苦手なので，少しずつ関係を築いてほしいです。

| | | 6:00 | 12:00 | 18:00 | 0:00 |
|---|---|---|---|---|---|
| 医療的ケア支援情報 | 日 | 吸引・経管栄養　吸引・ | 経管栄養　吸引・　経管 | 栄養　吸引・経管栄養 | |
| | 月 | 吸引・経管栄養　吸引・ | 経管栄養　吸引・　経管 | 栄養　吸引・経管栄養 | |
| | 火 | 吸引・経管栄養　吸引・ | 経管栄養　吸引・　経管 | 栄養　吸引・経管栄養 | |
| | 水 | 吸引・経管栄養　吸引・ | 経管栄養　吸引・　経管 | 栄養　吸引・経管栄養 | |
| | 木 | 吸引・経管栄養　吸引・ | 経管栄養　吸引・　経管 | 栄養　吸引・経管栄養 | |
| | 金 | 吸引・経管栄養　吸引・ | 経管栄養　吸引・　経管 | 栄養　吸引・経管栄養 | |
| | 土 | 吸引・経管栄養　吸引・ | 経管栄養　吸引・　経管 | 栄養　吸引・経管栄養 | |
| | 備考呼吸が苦しいときに、随時吸引をしている。 | | | | |

資料３

## ○主に幼児期・学齢期（３～１５歳）に相談できるところ

| 機関名 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 東金市教育委員会　学校教育課 | 〒283－8511<br>東金市東岩崎1－1 | 0475-50-1204 |
| 山武市教育委員会　学校教育課 | 〒289－1324<br>山武市殿台279－1 | 0475-80-1443 |
| 大網白里市教育委員会　管理課 | 〒299－3292<br>大網白里市大網115－2 | 0475-70-0370 |
| 九十九里町教育委員会 | 〒283－0195<br>山武郡九十九里町片貝4099 | 0475-70-3191 |
| 横芝光町教育委員会　教育課 | 〒289－1727<br>山武郡横芝光町宮川11907－2 | 0479-84-4116 |
| 芝山町教育委員会　こども教育課 | 〒289－1624<br>山武郡芝山町小池973 | 0479-77-1861 |

| 機関名 | 相談・支援内容，対象者 | 所在地 | 電話，相談時間 |
|---|---|---|---|
| 千葉県教育庁<br>東上総教育事務所<br>教育相談室 | 学校生活全般に関する相談<br>（発達，いじめ，不登校等）<br>対象：3～18 歳 | 茂原市八千代<br>2-10 | 0475-23-4460<br>月～金 9:00～16:00 |
| 千葉県総合教育センター<br>特別支援教育部 | 発達や生活全般に関する相談<br>対象：3～18歳 | 千葉市稲毛区小仲台 5-10-2 | 043-207-6025<br>月～金　9:00～17:00 |
| 千葉県子どもと親の<br>サポートセンター | 学校生活全般に関する相談<br>（不登校，いじめ等）<br>対象：3～18歳 | 千葉市稲毛区小仲台 5-10-2 | 0120-415-446<br>月～金 8:30～17:15<br>（いじめに関しては 24 時間） |
| 千葉県立<br>東金特別支援学校 | 発達や学習についての相談<br>対象：3～18歳 | 東金市北之幸谷<br>502 | 0475-52-2542<br>月～金 9:00～17:00 |
| 千葉県立<br>大網白里特別支援学校 | 発達や学習についての相談<br>見え方や見えにくさについての相談<br>手足の不自由さについての相談<br>聞こえ方や聞きにくさについての相談<br>対象：3歳から18歳 | 大網白里市細草<br>1385-5 | 0475-70-5000<br>月～金 9:00～16:30 |
| 千葉県立<br>八日市場特別支援学校 | 発達や学習についての相談<br>対象：3～18歳 | 匝瑳市平木 930-1 | 0479-72-2777<br>月～金 9:00～17:00 |
| 千葉県立<br>冨里特別支援学校 | 発達や学習についての相談<br>対象：3～18歳 | 富里市七栄 483-2 | 0476-92-2100 |
| 千葉県立<br>銚子特別支援学校 | 発達や学習についての相談<br>対象：3～18歳 | 銚子市三崎町<br>3-94-1 | 0479-22-0243 |

| 機関名 | 相談・支援内容，対象者 | 所在地 | 電話，相談時間 |
|---|---|---|---|
| 千葉県立千葉聾学校 | 難聴や言語障害についての相談<br>対象:乳幼児期から | 千葉市緑区鎌取町 65-1 | TEL:043-291-1371<br>FAX:043-291-5483<br>月～金 9:00～17:00 |
| 千葉県立千葉盲学校 | 見え方や見えにくさについての相談<br>対象:乳幼児期から成人 | 四街道市大日 468-1 | 043-422-0231<br>月～金 9:00～16:50<br>成人(水)13:15～15:00 |
| 千葉県立<br>袖ケ浦特別支援学校 | 手足の不自由さについての相談<br>病気の子どもの学習や生活についての相談<br>対象:乳幼児期から | 千葉市緑区誉田町 1-45-1 | 043-291-6922<br>月～金 9:00～17:00 |
| 千葉県立<br>四街道特別支援学校 | 病気の子どもの学習や生活についての相談<br>対象:3～18 歳 | 四街道市鹿渡 934-45 | 043-422-2609<br>月～金 9:00～17:00 |
| 千葉県立<br>桜が丘特別支援学校 | 手足の不自由さについての相談　対象:乳幼児期から | 千葉市若葉区加曽利町 1538 | 043-231-1449 |
| 千葉県立<br>仁戸名特別支援学校 | 病気の子どもの学習や生活についての相談<br>対象:3～18 歳 | 千葉市中央区仁戸名町 673 | 043-264-5400 |

## ○児童期（０～１８歳未満）に関するあらゆる相談

| 機関名 | 所在地 | 電話，相談時間 |
|---|---|---|
| 千葉県東上総児童相談所 | 〒297-0029<br>茂原市高師 3007-6. | 0475-27-5507（来所相談は要予約）<br>月～金　9:00～17:00 |
| 千葉県中央児童相談所 | 〒263-0016<br>千葉市稲毛区天台 1-10-3 | 043-253-4101<br>子ども家庭 110 番:043-252-1152<br>・児童に関する相談(しつけ、教育、適性、養護、障害など)<br>毎日 8:30～20:00<br>・児童虐待に関する相談、通報　毎日２４時間 |

しつけが上手にできない，誰も分かってくれない等々・・・
子育ては，不安や寂しさ，ストレスが生じることが多くあります。
一人で悩まないで，相談してみましょう。

## ○福祉（福祉制度，身体・療育・精神障害者手帳，手当等）に関する相談

| 機関名 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 東金市市民福祉部社会福祉課 | 〒283－8511<br>東金市東岩崎 1-1 | 0475-50-1167 |
| 山武市保健福祉部社会福祉課 | 〒289－1392<br>山武市殿台 296 | 0475-80-2610 |
| 大網白里市健康増進課 | 〒299－3251<br>大網白里市大網 100-2<br>保健文化センター | |
| 大網白里市子育て支援課 | 〒299－3292<br>大網白里市大網 115-2 | 0475-70-0331<br>0475-70-0347 |
| 大網白里市社会福祉課 | | 0475-70-0330 |
| 九十九里町社会福祉課 | 〒283－0195<br>山武郡九十九里町片貝 4099 | 0475-70-3162 |
| 横芝光町福祉課 | 〒289－1793<br>山武郡横芝光町宮川 11902 | 0479-84-1257 |
| 芝山町福祉課 | 〒289－1692<br>山武郡芝山町小池 992 | 0479-77-3914 |
| 千葉県健康福祉部　障害福祉課<br>（障害者の権利等について） | 〒283－0802<br>東金市東金 907-1<br>（山武健康福祉センター内） | 0475-54-3556 |

## ○ 就労に関する相談

| 機関名 | 相談・支援内容 | 所在地 | 電話，相談時間 |
|---|---|---|---|
| 千葉南公共職業安定所<br>（ハローワーク千葉南） | 就労相談 | 千葉市中央区南町 2-16-3 海気館蘇我駅前ビル 3 階・4 階 | 043-300-8609<br>平日 8:30～17:15 |
| 千葉公共職業安定所<br>（ハローワーク千葉） | 就労相談 | 千葉市美浜区幸町 1-1-3 | 043-242 － 1181<br>平日 8:30～17:15 |
| 障害者就業・生活支援センター「ブリオ」 | 就労相談，生活面での相談，関係機関との調整 | 大網白里市細草 3221-4 | 0475-77-6511<br>平日 9:30～17:30 |
| 千葉障害者職業センター | 障害者への就労相談や支援について | 千葉市美浜区幸町 1-1-3 | 043-204-2080<br>平日 8:45～17:00 |
| 千葉障害者就業支援キャリアセンター | 障害者への就労相談や支援について | 千葉市美浜区新港 43 | 043-204-2385<br>平日 9:00～17:00 |

## ○親の会について紹介

| 団体名 | 対象者 | 問い合わせ先 |
|---|---|---|
| 山武市身体障害者福祉会 | 身体障害者<br>視覚障害者<br>聴覚障害者 | 中核地域生活支援センター<br>さんネット（0475-77-7531）で連絡<br>の仲立ちをいたします |
| 山武郡市手をつなぐ親の会 | 知的障害者 | |
| 長生・山武自閉症協会 | 自閉症児・者 | |
| ことばを育む会 | 言語障害児・者 | |

## 総合相談（どんなことでも相談ください）

中核地域生活支援センター
さんネット
〒289-1345 山武市津辺 252-1
電話：0475-77-7531
FAX：0475-77-7538
E-Mail：sun.net@npo-link.jp